

第9回佐波川かわまちづくり協議会議事録

日 時 平成31年2月20日(水)14:00~15:30

場 所 市役所1号館3階南北会議室

《出席委員》

【関係自治会代表者】

松崎地域自治会連合会会長	土 井 章	(会 長)
右田地域自治会連合会会長	河 村 均	(副会長)
佐波地域自治会連合会会長	中 林 堅 造	
華城地域自治会連合会会長	原 田 義 久	
玉祖地域自治会連合会会長	内 田 元 夫	

【学校関係代表者】

右田地域青少年育成連絡協議会会長	伊 藤 賢 治	
佐波地域青少年育成連絡協議会会長	雪 村 和 史	
華城地区青少年育成連絡協議会会長	和 田 雅 夫	

【関係団体代表者】

ホタルの夕べ実行委員会	中 司 達 美	
水の自遊人しんすいせんたいアカザ隊	今 井 くに子	
佐波川漁業協同組合	清 水 玉 夫	

【一般公募委員】

田 村 栄 良
田 中 里 美
藤 井 康 太 郎

《欠席委員》

【関係自治会代表者】

松崎地区青少年育成連絡協議会会長	河 杉 憲 二	
------------------	---------	--

【学校関係代表者】

防府市立右田中学校校長	前 原 隆 志	
-------------	---------	--

【関係団体代表者】

佐波川に学ぶ会	吉 松 忠 直	
防府土地改良区	屬 宣 義	

【一般公募委員】

浅 井 典 子

市長	池 田 豊
土木都市建設部長	友 廣 和 幸
土木都市建設部次長	佐 甲 裕 史
土木都市建設部次長	友 景 康 浩
事務局	河川港湾課 藤本課長、武村課長補佐、松崎技術補佐、 西崎係長、伊藤主任
オブザーバー	国土交通省、防府商工会議所、 総合政策課、おもてなし観光課、文化財課

傍 聴 人 2名

- D委員 華城・玉祖地区の高水敷や堤防法面なども草が茂り、川の中もやぶになっているので、新橋地区のようにきれいにしてほしい。国交省の方にもお願いしている。整備してもらえれば、皆さん、子供が集まったりするのに良いのできれいにしてもらいたい。それと、堤防草刈りの頻度だが、政権が代わって約10年間、年1回になっている。それを国に要望して年2回（春と秋）にもらった。しかしながら、高水敷は刈らないので困っている。
- 国交省 華城・玉祖地区では高水敷整正、また河道整正という今回の整備で高水敷も伐採を実施する。次年度は、まず管理道を整備する予定なので、伐採はしないが、最終的には、イメージ図にもあるように川が見えるようにしていきたい。
- その他の区間の高水敷の伐採だが、堤防と法尻から5メートルまで、要するに堤防の管理上、必要とする所までしか刈れていない状況である。佐波川全体の話にもなるので、今の状況でご了承願えればと思う。ただし、華城玉祖地区を、川が見える状態に整備していきたい。
- E委員 今回整備する管理用通路はどのくらい延びるのか。
- 我々の方で、佐波川右岸の最下流の未堤部分が約5年で堤防が繋がるということで、それを活かして彼岸花以外に他のイベントができないだろうかと考えている。実際に、佐波川とエリアに含まれている神社の辺りを巡るウォークラリーを、花が咲いている時期にやろうという計画をしている。実際に今年の11月にプレ大会ということで、開催を予定しているが、将来的に、どこまで安全に歩いていけるのかご教示願いたい。
- 事務局 右岸側の管理道については、大崎橋から佐波川大橋までを整備すると聞いている。
- E委員 エリアについては、了承。
- 右岸側に31年度から彼岸花を市と地元で協力して植えようとしている。毎年、彼岸花の花芽が出る前に草刈りをしていただいているので、本当にきれいな状態で花が見ることができている。国の方へ要望しておきたいが、今後もその時期に草刈りを実施していただきたい。きれいに刈られた状態で花が見ることができるというのは、今後我々の地域のイベントの一つにもなるかと思うので、願います。
- それと、昨年この協議会の方で夕日が見えるかというお話があったので、さっそうと昨年12月に夕日が見ることができるよう木を伐採し、山の方に沈む夕日が見えやすくなる状況になっている。今後も地元の方でそういう作業を続け、皆さんがいつ来られても景色がきれいに見ることができる状態にしておきたいと考えている。
- F委員 古草原地区の整備により、カヤック利用者の利便性が向上するとあったが、実際に、カヤックを利用しているサークルや団体等の方と使いやすさもついての話をして、案のような形になったのか。それと、小さい子供や、初めてカヤックを利用するような子でも、利用しやすい緩やかな流れなのか。
- 事務局 カヤックを利用されている方は、防府市では山口県総合支援学校のメンバーの方、それと山口県のヨットとカヤックの同好会等があり、佐波川でよく行われている。

ちょうどこの坂路下に駐車場があり、利用者はそこから草が途切れる場所まで上流側に約 50 メートル、カヤックを担いで歩かれてそこから川の中に入られている。下流に佐野堰があり、流れというのがほとんど無いような状態である。そういう利用状況を考えて、車で来られている利用者が、すぐに川の中にアクセスできるようにここに設置する計画である。

G委員 佐波川がこれだけ良くなると、3、4 年前に市民の憩いの場にしようという狙いにどんどん近づいていると思う。これだけ整備すると、車で佐波川土手をずっとドライブしながら佐波川橋から大崎橋、新橋それから本橋、それから小野の方まで行って、今度は対岸を戻ってこようという楽しみを味わえると思うが、私の希望は、やはりその地域に住む住民の方が散歩をする楽しみというのが第一優先で、車のドライブに川の土手を使いたくないということ。左岸側の華城側の堤防上は車で走ることはできたか。

会長 土手の上は走れる。

G委員 これだけ佐波川をきれいにする、人も車も集まる。一番肝心なのは、事故が発生するのではないかという心配。国交省の方をお願いになるが、少なくとも散歩する歩道 1m くらいは川の方にぜひ作ってほしい。

会長 新橋、本橋から下流、左岸は河道敷を自転車や歩行者が通れるように整備されている。河道敷を日々散歩される方は大変たくさんいる。しかし、新橋から大崎橋までの間の堤防の上は舗装もしてあり、その下の地域、古祖原地域等の住宅に帰る道もあったりして、車が十分通れるようになっている。

実は 3、4 年前だったか、佐波中学校の生徒が、新橋から下流の 100m か 200m くらいのところで、下校中に、車にはねられて亡くなるという、痛ましい事故があった。ただ散歩ということであれば、もう河道敷が十分整備されてはいるが、事務局から補足があれば、お願いしたい。

事務局 現在、堤防上に舗装してあるところについては、国交省に要望して、市が市道として管理している。使う人が多くなると事故が増えるという面が避けられない。左岸側については高水敷の堤防を下りた箇所に、県による自転車道が整備されており、これを利用していただければ交通事故は防げるかと思う。利用しやすいような看板等で誘導していくことなどで、より安全な佐波川の利用・活用に向けて、工夫が出来るとも考える。

しかし、右田側については、そういったものが無く、車道と歩行者の安全が課題になると思う。市と国交省の方で協議して、どういうことができるか考えていきたい。

会長 いろいろなご意見をいただけたと思う。皆さんが佐波川にかける思いのほどが見えたような気がする。国土交通省さんには大変お世話になるが、これからもお力添えをお願いすると同時に、防府市の方もよろしくお願いしたい。

また、説明があったように、今年は遊々かわフェスタが復活する。自治会連合会としても、あるいは地元の連合会としても、この遊々かわフェスタを通じて、佐波川に市民の方がより親しんでいただく、より多くの方が日々遊びに行くという体制

づくりのお手伝い、サポートができればと思っている。

今後とも、何かにつけても、皆様方のお力添えを賜りますことをお願いし、議長としての役割を終えさせていただく。

事務局

ありがとうございました。第9回佐波川かわまちづくり協議会を終わらせていただく。